

平成20年度
広報室予算要求方針

【目次】

- 1 平成20年度広報室予算要求総括表・・・・・・・・・・ 1
- 2 平成20年度広報室経営方針・・・・・・・・・・ 2
- 3 重点的に取り組みをおこなう主なもの・・・・・・・・ 3
- 4 事務事業の見直し等・・・・・・・・・・ 3

1 平成20年度広報室予算要求総括表

【一般会計】

平成20年度要求総額 762,384千円
 (平成19年度予算額 766,987千円)
 前年度比 0.6%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成20年度 予算要求額 A	平成19年度 予算額 B	増 減 A - B
市政だより発行 事務	162,712	188,198	25,486
市政テレビ・ラ ジオによる広報	164,000	179,000	15,000
新 広報活動に関 する調査	3,240	0	3,240
情報発信・取材 協力事業	61,698	53,659	8,039
映像製作誘致 強化事業	21,163	21,165	2
新 市制45周年 PR事業	23,875	0	23,875

2 平成20年度広報室経営方針

「ハートフル北九州（人に優しく元気なまち）」の構築に向け、
「都市イメージの向上」に重点を置いた上で、
効果的でわかりやすい市政情報の提供
市内外に対し、本市の取り組みや魅力の発信の強化
民間能力の活用
を柱とした施策を実施する。

【取り組みの方向性】

（1）市民の要望や意見を把握した

効果的でわかりやすい市政情報の提供

- ・ 市政だより、市政テレビ・ラジオ、ホームページ等の自主広報媒体を活用し、効果的でわかりやすく市政情報を提供する。
平成20年度は、市政だよりを見直し、より読みやすい紙面とするため、タブロイド判へと変更し、文字を大きくするとともにカラー化する。
- ・ 市民の要望や意見を広報事業に反映させるため、3千人を対象としたアンケート調査を実施する。

（2）市内外に向けた「ハートフル北九州」のPR・

都市イメージ向上の取り組み

- ・ 「ハートフル北九州」構築に向けた本市の取り組みをタイムリーかつ効果的に情報発信するため、毎週、市長による定例会見を実施する。
- ・ 本市の知名度や都市イメージの向上を図るため、新聞、雑誌、テレビ、インターネット等のマスメディアを活用して、本市の魅力や取り組みをPRする。
- ・ 映画やテレビドラマなどの撮影を国内外から誘致し、映像で本市をPRする。

（3）民間能力の活用

民間の能力を活用するため、市政だよりの編集業務を民間に委託する。

3 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 市民要望等の把握・市政情報の提供

- ・市政だより発行事務 (162,712千円)
(事業概要)
市の施策やお知らせ情報等を、わかりやすく広報するため、市政だよりの様式等を見直す。毎月2回(1日、15日)発行。
- ・市政テレビ・ラジオによる広報 (164,000千円)
(事業概要)
市の施策やお知らせ情報等を、特色ある番組構成で紹介する。
- ・**新**広報活動に関する調査 (3,240千円)
(事業概要)
市内在住の3千人を対象に、広報活動に関する市民の意識・実態を把握し、今後の広報事業に反映させるためのアンケート調査を行う。(3年に一度調査実施)

(2) 「ハートフル北九州」のPR・都市イメージの向上

- ・情報発信・取材協力事業 (61,698千円)
(事業概要)
新聞、雑誌、テレビ、インターネット等のマスメディアを活用して、本市をPRする。
- ・映像製作誘致強化事業 (21,163千円)
(事業概要)
映画やテレビドラマなどの撮影を国内外から誘致し、映像で本市をPRする。

(3) **新**市制45周年PR事業 (23,875千円)

(事業概要)

市制45周年を記念して各局で実施される様々な事業について、新聞やテレビを活用し、効果的な広報を実施する。

4 事務事業の見直し等

(1) 市政だよりの見直し

より読みやすい紙面とするため、現在のA4判からタブロイド判に変更し、文字を大きくしカラー化する。

また、民間の能力を活用するため、編集業務を民間に委託することとする。